

## 資料4

## 令和3年度宮城県試験研究機関評価委員会 各部署における審議結果(機関評価を除く)

実施部会	実施年月日	区分	課題名	研究期間	評価結果
工業部会	令和3年11月11日	事後	耐熱合金の精密加工技術開発	H30-R2	A 優れた研究であった
		事後	デジタルエンジニアリング技術活用によるヘルスケア製品の高度化	H31-R2	A 優れた研究であった
		事後	金属酸化物多孔質体を応用したガスセンサの開発	H30-R2	S 極めて優れた研究であった
農業部会	令和3年7月15日	事後	高軒高ハウスを活用した果菜類の高収益生産技術の確立	H30-R2	A 優れた研究であった
		事後	大規模施設園芸経営体における作業労力の確保と適正な栽培管理手法の開発	H30-R2	A 優れた研究であった
		事後	暗渠を利用した土壌水分コントロールによる水田基盤活用技術の確立	H28-R2	B 妥当な研究であった
		中間	病害診断における遺伝子解析技術の開発と活用	H30-R4	A 計画どおりである
		事前	次代への承継に向けた農業法人の経営体制のあり方と、効果的な支援手法の解明	R4-R6	
		事前	気候変動に対応した「高品質宮城米」安定生産を図るための栽培方法の確立	R4-R8	
林業部会	令和3年8月2日	事前	堆肥の利用拡大に向けた「特殊肥料等入り指定混合肥料」の製造及び利用方法の検討	R4-R6	
		中間	スギ及びクロマツの第二世代品種開発に関する研究	H30-R4	A 計画どおりである
水産部会	令和3年10月28日	事後	沿岸漁場環境等特性把握調査	H28-R2	A 優れた研究であった
		事後	仙台湾ガザミの増加に伴う資源動向把握調査	H30-R2	B 妥当な研究であった
		事後	低・未利用魚の季節的的成分変化の把握及び加工原料化に関する研究	H30-R2	A 優れた研究であった